

前頭葉機能検査(FAB)の実施方法と得点表

(原典 The FAB: A Frontal assessment battery at bedside. Neurology 55:1621-1626,2000)
日本語版：川島 隆太（東北大学）

検査日： 200 年 月 日 施設名： _____

被験者名： _____ (男・女) 学習群 ・ コントロール群

ID 番号： _____ 特記事項 _____

学習進度 (開始年月)： ・ 数学 _____ (年 月) ・ 英語 _____ (年 月)

・ 国語 _____ (年 月) 検査不可能 []

検査が不可能な場合は [] にチェック後、プロフィールのみ記入

1. あらかじめこの用紙に被験者の名前を記入しておきます。
 2. 被験者とテスターは、机をはさんで向き合って座ります。
 3. 得点はその都度 の欄に記入します。(該当点数に)
- 注 所要時間は一人 5 分程度。必ずストップウォッチを用意のこと。
- 注 “ ” 印は、口頭による質問または指示を示している。

検査 1 番

質問 「次のものはどの点で同じですか?」 「バナナ」と「リンゴ」

以下のヒント後正解しても得点は 0 点とする。(ヒントは続く課題の理解のためのルール説明)

a .まったくできない場合のヒント.....「バナナとリンゴは、まったく同じではありませんね」

b .間違える場合のヒント「例えば、両方とも皮がありますね」

上の二つのヒントでも課題が理解できず、できない場合は、さらに

「バナナとリンゴはどちらも.....」と言い、手助けをする。

続く以下の 2 問はヒントはあたえない。

質問 「テーブル」と「いす」

質問 「チューリップ」、「バラ」と「菊」

得点	3 問正解:	3 点
	2 問正解:	2 点
	1 問正解:	1 点
	正解なし:	0 点

(くだもの、家具、花といったカテゴリーだけを述べた場合のみ正解とする)

検査 2 番

質問 「"かきくけこ"の"か"から始まる言葉をできるだけたくさんあげてください。
人の名前などはいけません。」

・時間制限は60秒間。・制限時間内に10語言えたら終了

必ずストップウォッチを利用

いくつ言えたか、指を折っていくとミスが少ない

- ・最初の5秒間に答えが出ない時は「例えば“かえる”」とヒントをだす。
- ・10秒以上黙っているときは「“か”から始まる言葉をなんでも良いから言ってみてください」と答えを促す。・同じ単語の繰り返しは1語とカウント。

得点	10語以上:	3点
	6語以上:	2点
	3語以上:	1点
	2語以下:	0点

検査 3 番**【 練習 】**

指示 「私がやることをよく見ていてください」

被験者の正面にすわり、テスター自身の右手を、手のひらを上にして机の上に置き、

- 1) 自分の左手をグーにして、自分の右手のひらをたたく、
- 2) 次にその左手をパーにして(手刀で)、自分の右手のひらをたたく、
- 3) 最後に、左手をパーのまま、手のひら同士を合わせる(拍手)

以上の連続動作を、3回くり返す。

指示 「さあ、あなたの番です。右手で同じことをやってみましょう。

まず、私と一緒にやります。次に一人でやってみてください。」

まず、被験者と一緒に、以上の連続動作を3回くり返す。

【 本番 】

指示 「今度はひとりでやってみましょう。」

得点	ひとりで連続動作を6回以上できたとき:	3点
	ひとりで連続動作を3回以上できたとき:	2点
	テスターと一緒に連続動作を3回以上できたとき:	1点
	それ以外:	0点

検査 4 番

【 練習 】

指示 「私がいちど指でポンとたたいたら、
続けて自分の指で2回ポンポンとたたいてください。」

被験者が指示を理解したかどうか確認する。

ポン・ポン・ポン(1-1-1)とタップし、1回ごとに被験者に続けて指をタップさせる。(正解は2-2-2) これを3回くり返す。

指示 「こんどは、私が2回指でポンポンとたたいたら、
自分の指で1回ポンとたたいてください。」

被験者が指示を理解したかどうか確認する。

ポンポン・ポンポン・ポンポン(2-2-2)と指をタップし、
1回ごとに被験者に続けて指をタップさせる。(正解は1-1-1)
これを3回くり返す。

【 本 番 】

指示 「では、今の約束を使って、私に続いて、自分の指でたたいてください。」

1 - 1 - 2 - 1 - 2 - 2 - 2 - 1 - 1 - 2 (計10の連続動作)

順番で指をタップし、1回ごとに被験者に続けて指をタップさせる。

(正解は2-2-1-2-1-1-1-2-2-1)

途中で間違えてもやり直させず、最後まで課題を終わらせる。

得点	失敗なし： 3点
	失敗2回まで： 2点
	失敗3回以上： 1点
	テスターと同じ回数指をタップしてしまうことが続けて4回以上ある： 0点

検査者用参考資料 / 各検査の課題

検査1...概念化 検査2...知的柔軟性 検査3...行動プログラム

検査4...妨害に対する感受性 検査5...行動抑制 検査6...自主性

検査 5 番

【 練習 】

指示 「私がいちど指でポンとたたいたら、
同じように 1 回ポンと自分の指でたたいてください。」

被験者が指示を理解したかどうか確認する。

ポン・ポン・ポン(1-1-1)とタップし、1 回ごとに被験者に続けて指をタップさせる。
これを 3 回くり返す。

指示 「私が 2 回指でポンポンとたたいたら、自分の指は動かさないでください」

被験者が指示を理解したかどうか確認する。

ポンポン・ポンポン・ポンポン(2-2-2)と指をタップし、これを 3 回くり返す。

【 本 番 】

指示 「では、今の約束を使って、私に続いてやってみましょう」

1 - 1 - 2 - 1 - 2 - 2 - 2 - 1 - 1 - 2

の順番で指をタップし、1 回ごとに被験者に続けて指をタップさせる。

(正解は 1-1-0-1-0-0-0-1-1-0)

途中で間違えてもやり直させず、最後まで課題を終わらせる。

得点	失敗なし:	3 点
	失敗 2 回まで:	2 点
	失敗 3 回以上:	1 点
	テスターと同じ回数指をタップしてしまうことが続けて 4 回以上ある:	0 点

検査 6 番

指示 「私の手を握らないでください」と言って以下の動作をする

- ・テスターは被験者の正面に座る。 ・被験者の手のひらを上にして、両手を机の上に乗せる。
- ・テスターは、何も言わずに被験者の目を見つめて、自分の両手を被験者の手のそばによせ、手のひらを合わせるようにそとつけ、手を握らないでじっとしてられるか数秒間観察する。
- ・もし握ってしまった場合には、「私の手を握らないでください。」と、もう一度言ってから、同じ動作をくり返す。

得点	被験者がテスターの手を握らなかった場合:	3 点
	被験者が躊躇して、どうしたらよいのか聞いた場合:	2 点
	被験者が躊躇せずにテスターの手を握った場合:	1 点
	注意されたあとにもテスターの手を握った場合:	0 点